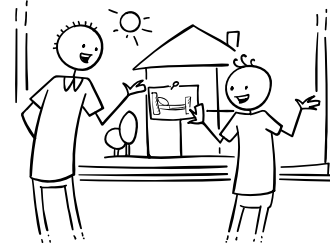


レッスン：

Rooms of a House 「家の部屋」



概要：

所要時間：	40 分から 1 時間
目的：	家の部屋や家の中にある色々なものについて話す
基本文：	"What room is this?" "Where in the house do you ...?" "Do you have a/an (sofa)?"
学習する単語：	house, bedroom, kitchen, bathroom, living room, dining room, garden

ダウンロードしていただく資料：

印刷可能な資料：	<ul style="list-style-type: none">• Objects in my house ワークシート• Home Plan ワークシート• 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシート
リーダーズ：	Mr. Stretch's House <i>[[[do not translate]]]</i>

上記の資料は <http://www.kodomoeigokyozai.jp/esl-kids-lesson-plans.html> からダウンロードできます。

その他に用意するもの：

- 家の中にあるものの絵がついた雑誌やカタログ
- ボードに絵をはるマグネットまたはテープ
- 大きなサイズの工作用紙
- 絵辞典（オプション）
- ホワイトボードまたは黒板、マーカー、チョーク

メモ：

このレッスンでは、家の中の日常的な語彙や家の中の部屋について学習します。

レッスンの概要

ウォームアップと復習：

1. 「ウォームアップ」レッスンシートを参考にしてください。

新出内容とレッスンの実施方法：

1. 部屋の語彙を教える
2. 「Rooms of a house Quiz」をする
3. 「Rooms of a house Posters」をする
4. 「Touch the picture」をする
5. 「Touch the picture」をペアでする
6. 「Objects in my house」ワークシートをする
7. リーダーズの「Mr. Stretch's House」を読む

まとめ：

1. 宿題を出す：「Home Plan」のワークシート。
 2. 「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。
-

レッスンの流れ：

ウォームアップと復習：

「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。

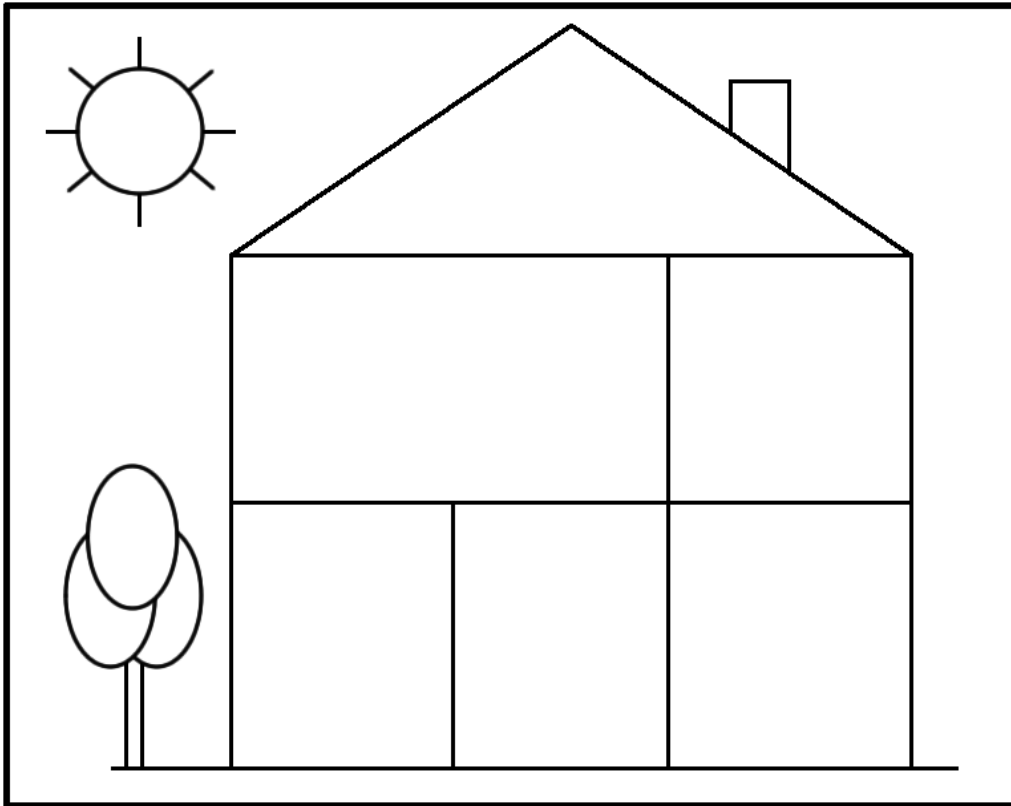
新出内容とレッスンの実施方法：

1. 部屋の語彙を教える

クラスが始まる前に雑誌やカタログから、家の一つの部屋につき、一つずつ家の中にあるものを6つ切り抜いておいてください。例えば、

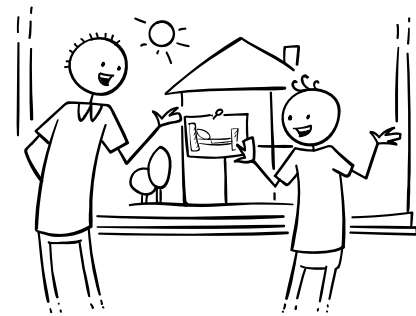
bed (寝室)、refrigerator (キッチン)、shower (浴室)、TV (リビング)、dining table (ダイニングルーム)、flowers (庭)

ボードに下の絵のような家を描いてください。ボードいっぱいになるべく大きく描くとよいですね。



絵から「house、tree、sun」の言葉を引き出してください。「roof」や「chimney」など他の言葉を教えてもよいでしょう。

次に切り抜いた雑誌の絵の「bed」を上に掲げ、言葉を教えましょう。
一人の生徒にボードまで来てもらい、部屋の一つに絵を貼らせましょう。
(二階の大きな部屋に貼ることを確認) 同じことを他の5つの絵でもやらせてみましょう。それぞれ言葉を引き出しながら、生徒に絵を貼らせていくことで、どの部屋も一つの絵があることとなります。(一つは、外の庭に。)



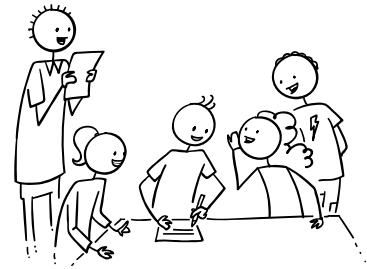
さて、「house」や「garden」の言葉を教えましょう。「bedroom」を指差して、「What room is this?」と聞きます。だれもわからなかったら、「Well, it has a bed and it is a room, so it's a ...」
と言って、「bedroom」を引き出しましょう。その後、部屋に言葉を書いて、3回繰り返しましょう。

同じことを他の場所でもやってみましょう。例えば、

- bathroom : 浴槽のついた部屋
- living room : 私たちが住んでいる部屋
- dining room : 夕食をとる部屋 (dinner room ... dining room)
- kitchen/garden : 組み合わせた言葉ではないので、上の言葉のように教えることができません。言葉を教えて繰り返させましょう。

2. 「Rooms of a house Quiz」をする

生徒たちをグループに分けましょう。(クラスの生徒の人数により、2人から6人までのグループを作りましょう)それぞれのグループの中でチームキャプテンを選んで、キャプテンに一枚の紙と鉛筆を渡します。キャプテンには、1から12までの数字を紙の左側に上から下まで書いてもらいます。そしてキャプテンは、1から12までのクイズの答えを紙に書いていきます。このとき、グループの他のメンバーは、答えを出す手伝いをします。



先生は、グループが紙に答えを書いている間、次の質問を読んでいきます。

1. Where in the house do you brush your teeth? (bathroom)
2. Where in the house do you cook food? (kitchen)
3. Where in the house do you sleep at night? (bedroom)
4. Where in the house do you eat dinner? (dining room)
5. Where in the house do you sit with your family and watch TV? (living room)
6. Where do you see grass? (garden)
7. Where are your books, toys and games? (bedroom)
8. Where are the dishes washed? (kitchen)
9. Where can you sunbathe? (garden)
10. Where does your family relax together? (living room)
11. Where can you get wet inside your house? (bathroom)
12. Where is the largest table? (dining room)

最後に、ボードの正しい部屋の絵を指さしながら、答え合わせをクラスで行いましょう。生徒がわからない単語があれば、手伝いしましょう。勝ったチームにはみんなで拍手を送りましょう。

3. 「Rooms of a house Posters」をする

生徒たちを6つのグループに分けましょう。(生徒が少ない場合には、3つのグループでもよいです。)それぞれのグループに下記のものを配ります。

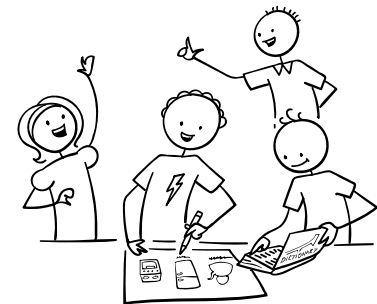
- 一枚の大きな工作用紙または、カード
- 家の中の物の写真がのった雑誌かカタログ (少なくとも1グループあたり1つ)
- はさみとのり

それぞれのグループに家の中の1つの部屋または庭を割り当て、工作用紙の上に部屋の名前を書かせます。例えば、1つのグループは、「**bedroom**」のポスター、別のグループは、「**living room poster**」というように。クラスが小さく、3つのグループしかできない場合には、1つのグループあたり2つの工作用紙を使って、2つの部屋のポスターを作りましょう。

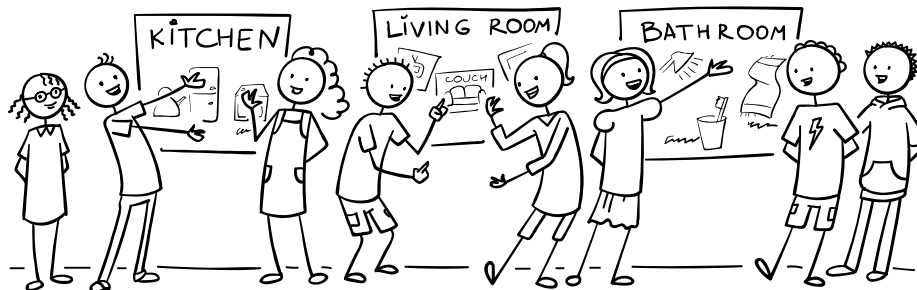


生徒たちには、雑誌やカタログを調べて自分たちの部屋に貼れるような絵を切り抜くように伝えましょう。みんなで始める前に全員が理解したか確認するために1つの部屋でデモンストレーションをやってみましょう。(例えば、**living room**には、ソファ、テレビ、ラグ、コーヒーテーブルなど) 生徒たちには5分与えてください。

それぞれのグループが終わったら、ポスターに貼った物の名前を書くように伝えましょう。言葉を探すのに言葉辞典やパソコンを使うのも理想的ですね。他の方法としては、英語のカタログを使うこともできます。これらの資源がない場合には、生徒がわからない言葉を手伝いましょう。最後には、すべての絵に、名前が正しくつけられていることを確認してください。



すべてのポスターが完成したら、それぞれのグループにポスターをクラスの壁に貼らせましょう。ポスターは、クラスの壁に均等なスペースで貼っていくようにしましょう。



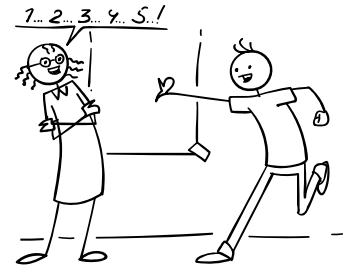
4. 「Touch the picture」をする

クラスの真ん中に生徒を座らせましょう。最初に先生が、それぞれのポスターのところへ行って2、3回（例、bed、bed、bed）と繰り返しましょう。生徒たちが退屈してしまわないようにこれはすばやく行ってください。その後、皆に先生が物の名前を言うので、ポスターのところへ走って行ってタッチすることを伝えましょう。最初にタッチした生徒が勝ちです。言葉を例えば「shower!」と大きな声言って、皆は絵をタッチする競争をします。これを他の言葉も言いながら続けて、生徒たちは、ポスターの物をタッチする競争をクラスで走り回って続けます。ペースが速いほど楽しいはずです。



5. 「Touch the picture」をペアでする

さて次は生徒たちにペアを組ませます。生徒Aが、ポスターから物を選んで言い、生徒Bが見つめてタッチします。簡単そうですね？生徒が物を見つけてタッチするのに時間制限を作りましょう。（例、生徒のレベルにより5秒などで）例えば、

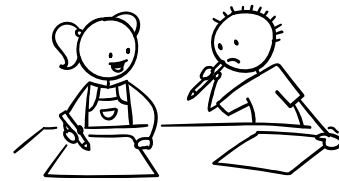


生徒A: Find a lamp! 1... 2... 3... 4... 5... Time's up!

生徒B: (ランプの絵を走り回って見つけてタッチするまで)

6. 「Objects in my house」ワークシートをする

生徒にワークシートを配ります。最初に生徒にワークシートに載っているそれぞれの部屋の名前を書かせます。次に自分の家にある部屋の物の絵と言葉をポスターを使って描かせます。



注意: 自分の家に例えば、「dining room」や「garden」がない場合には、その部屋に合う自分の家の他の部屋にある物を描かせてください。生徒たちが終わったら、生徒をペアにしてください。下のフレーズを教えましょう。

Do you have a/an (sofa)?

それから、ペアになった生徒たちがそれぞれ、家の中であるもの、ないものをワークシートをガイドとして使いながら質問させていきましょう。

7. リーダーズの「Mr. Stretch's House」を読む

今日のレッスンでの語彙を練習する楽しいストーリーでレッスンを終わらしましょう。

クラスの前にリーダー、「Mr. Stretch's House」をウェブサイトからダウンロードしてプリントアウトしておきましょう。ページを進みながら、絵を指差し、部屋や部屋にあるものの語彙を引き出していきましょう。例えば、



先生: (4 ページの絵を指さしながら) *What room is this?*

生徒: *The kitchen!*

先生: *Yes, that's right! What is Mr. Stretch getting?*

生徒: *A banana!*

先生: *Yes, good job! He's stretching his arm all the way into the kitchen to get a banana!*

And where is he getting the banana from (冷蔵庫を指さしながら)?

生徒: *A refrigerator!*

先生: *Yes, that's right! (読みながら) "He is getting a banana from the fridge!". Do you have a refrigerator in your kitchen, Kate?*

ケイト: *Yes, I do!*

先生: *And do you have bananas in your refrigerator?*

ケイト: *Um, no.*

先生: *Kate doesn't have bananas in her refrigerator. Does any here have bananas in their refrigerator?*

デイビット: *Yes, I do!*

先生: *Ah, David does! What other food is in your refrigerator?*

デイビット: *Um. Ham and eggs and milk.*

先生: *Very good, David! Ok, everyone, what else is in Mr. Stretch's kitchen?*

生徒: *A cooker!*

など。

生徒たちには、家の中にあるものについてたくさん質問しながらストーリーに大いに関わらせていきましょう。

まとめ：

1. 宿題を出す：「Home Plan」のワークシート。
2. 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートに掲載されたアイデアを利用し、レッスンをまとめる。

-
- このレッスンプランで使用した絵カード、ワークシート、工作シート、リーダーズ、歌は全て kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html からダウンロードできます。
 - kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html には無料でご利用いただけるレッスンプランが多数あります。

サイト上にミスがあった場合は <http://www.kodomoeigokyozei.jp/contact.htm> にご連絡ください。

このレッスンプランはこども英語教材(<http://www.kodomoeigokyozei.jp>)が作成したもので、著作権の保護下にあります。